



あまとうぶ

日ごろから、消防に対するご理解とご協力を賜りまして厚く御礼を申し上げます。

今回は、海部東部消防組合消防本部の50周年を記念し、特別号としました。表紙は、昭和46年に発足し、翌年に完成した本署庁舎の写真です。現在もその姿を残し、この地域の防災拠点の要として現役であり続けており、庁舎に敬意を込めて、記念すべき特別号の表紙としました。

皆様とご一緒に50年のあゆみを振り返り、今後ともこの地域の安心安全により一層、寄与できるように職員一丸となって取り組んで参ります。これからもよろしくお願い致します。



海部東部消防組合
発足**50**周年

海部東部消防組合のあゆみ

昭和40年代

昭和46年

- 海部東部消防組合発足
- 消防吏員16名採用
- 海部東部消防組合消防本部発足
- 庁舎起工式
- 無線機固定局、陸上移動局工事完了
- 消防署業務開始
- 名古屋市と消防相互応援協定締結



昭和47年

- 甚目寺町仮庁舎から七宝町の新庁舎へ移転

昭和48年

- 火災監視用テレビジョン設置



緊急専用電話



望楼カメラ



消防救急指令装置



監視テレビ



消防無線基地局

昭和50年代

昭和50年

- 職員数51名
- 海部津島地区高速道路消防相互応援協定締結
- 第二車庫竣工



第二車庫



救急医療情報システム

昭和51年

- 海部津島地区消防相互応援協定締結

昭和55年

- 西春日井郡西部消防組合(現西春日井広域事務組合消防本部)と消防相互応援協定締結
- 救急医療情報システムの開設

昭和57年

- 第11回全国消防救助技術大会出場(はしご登はん)

昭和58年

- 第三車庫竣工



第三車庫

昭和60年代

昭和60年

- 職員数88名
- 庁舎改築及び指令室の竣工



本庁舎



本庁舎東側の3階に増築した指令室

昭和61年

- 第15回全国消防救助技術大会出場(ほふく救出)

昭和62年

- 第16回全国消防救助技術大会出場(ほふく救出)

昭和63年

- 第17回全国消防救助技術大会出場(ロープ応用登はん)
- 北分署庁舎竣工及び業務開始
- 稲沢市ほか二町消防組合(現稲沢市消防本部)と消防相互応援協定締結



北分署

平成

平成元年

- 職員数108名
- 第18回全国消防救助技術大会出場(ほふく救出)

平成2年

- 第19回全国消防救助技術大会出場(ほふく救出・ロープ登はん)
- 愛知県下広域消防相互応援協定締結

平成3年

- 組合同規約一部改正により副管理者制採用
- 救急救命士法公布
- 救急救命士法施行

平成4年

- 第21回全国消防救助技術大会出場(ほふく救出)
- 交替制勤務者の勤務体制を二交替制から三交替制に変更

平成6年

- 当組合最初の救急救命士を配置
- 高規格救急自動車の運用開始
- 生体情報(心電図等)伝送システムの委託契約を締結

平成7年

- 第24回全国消防救助技術大会出場(ほふく救出)
- 阪神淡路大震災に伴い被災地へ緊急出動
- 緊急消防援助隊創設



平成

平成10年

- 職員数137名
- 南分署庁舎竣工及び業務開始

平成11年

- 第28回全国消防救助技術大会出場(ほふく救出・ロープブリッジ渡過)
- 組合に介護保険法に基づく審査事務が追加となり審査会事務局を設置



平成12年

- 第29回全国消防救助技術大会出場(ロープブリッジ渡過)
- 消防緊急通信指令施設・II型設置
- 先行救急システム開始



平成13年

- 第30回全国消防救助技術大会出場(ロープブリッジ渡過)
- 愛知県下高速道路における消防相互応援協定締結

平成14年

- 第31回全国消防救助技術大会出場(ロープブリッジ渡過・ロープ応用登はん)
- 新総合通信ネットワーク事業運用開始

平成15年

- 第32回全国消防救助技術大会出場(ロープ応用登はん・ほふく救出・はしご登はん)

平成16年

- 福井豪雨に伴う緊急消防援助隊出動

平成17年

- 愛知万博開催に伴う万博消防出向(3月から9月 長久手会場)
- 携帯電話緊急通報直接受信運用開始

平成18年

- 組合に障害者自立支援法に基づく審査事務が追加となり審査会事務局を設置
- 愛知県防災航空隊職員派遣

平成19年

- 第36回全国消防救助技術大会出場(はしご登はん)
- 新発信地表示システム端末更改



平成20年

- 職員数135名
- 本庁舎改修工事完了(仮眠室一部個室化、望楼撤去)
- 携帯電話・IP電話発信位置情報通知及び受付転送システム運用開始

平成22年

- 第39回全国消防救助技術大会出場(ロープ応用登はん)
- あま市発足

平成23年

- 東日本大震災に伴う緊急消防援助隊出動



東日本大震災

平成24年

- 第41回全国消防救助技術大会出場(ロープブリッジ渡過)

平成25年

- 海部地方消防指令センター運用開始



指令センター
指令台

平成26年

- 御嶽山噴火災害に伴う緊急消防援助隊出動

平成27年

- 第44回全国消防救助技術大会出場(ロープ応用登はん)

- 消防救急デジタル無線運用開始



平成28年

- 伊勢志摩サミットに伴う消防特別警戒出向

平成29年

- 南分署改修工事完了(女性専用施設の整備)

平成30年

- 職員数150名
- 第47回全国消防救助技術大会出場(はしご登はん)
- 平成30年7月豪雨に伴う緊急消防援助隊出動



御嶽山噴火災害

災害時協定締結状況

協定名	締結日	相手先
大規模災害時における石油燃料の安定供給等に関する協定	平成30年4月 1日	●株式会社 豊公石油 ●有限会社 木村石油
災害時における食料等の供給に関する協定	平成30年7月24日	●セブンイレブンあま七宝沖之島店
大規模災害時における消防活動の協定に関する協定	平成30年7月24日	●株式会社 大嶽名古屋 ●有限会社 木村建材店 ●北国生コン株式会社 みずほ生コン ●谷建材株式会社 名古屋工場

令和

令和元年

- 愛知県防災航空隊職員派遣
- 天皇后両陛下七宝アートビレッジご訪問(行幸啓)に伴う特別消防警備実施
- 緊急消防援助隊愛知県大隊合同訓練実施



愛知県防災
航空隊職員派遣

令和2年

- 交替制勤務者の勤務体制を三交替制から二交替制に変更
- Net119 緊急通報システム運用開始



令和3年

- 熱海市伊豆山土石流災害に伴う緊急消防援助隊出動

令和4年

- 職員数150名
- 第50回全国消防救助技術大会出場(ロープ応用登はん・はしご登はん)



緊急消防援助隊
愛知県
大隊合同訓練

災害時協定締結状況

協定名	締結日	相手先
大規模災害時における所有地等の提供に関する協定	令和2年10月21日	●株式会社 マツヤ ●株式会社 美和製作所
災害時におけるLPガス供給の協力に関する協定	令和2年10月21日	●太平洋商事 株式会社
大規模災害時における所有地等の提供に関する協定	令和3年 3月18日	●名古屋電機工業 株式会社 ●株式会社 コーワ ●KLサービス 株式会社
大規模災害時におけるレンタル資機材の供給に関する協定	令和3年12月23日	●西尾レントオール株式会社 中部支店

写真で見る主な消防車両の歴史

昭和40年代

甚目寺町から救急車 有償譲渡
(昭和46年)



水槽付消防ポンプ自動車 警防業務開始に先立ち購入
タンク容量1500ℓ(昭和46年)



特殊火災及び
救助活動の
要請に伴い、
補給車購入
(昭和48年)



昭和50年代

高層建築物の
増加に伴い、
屈折はしご付
消防ポンプ自動車
(16mはしご)購入
(昭和51年)



無線電話により指令を
行うため指令車を購入
(昭和54年)



救急出場増加に伴い救急車購入(昭和56年)



電車事故、集団中毒など多数の患者搬送用
として救急車購入
(昭和59年)



昭和60年代

救助工作車購入(夜間照明及びウィンチ付)
(昭和60年)



水槽付消防ポンプ自動車
(タンク容量2000ℓ)購入(昭和60年)



救急自動車購入
(昭和63年)



水槽車(タンク容量10000ℓ)購入
(昭和63年)



平成

40m級はしご付消防自動車 購入
(平成2年)

はしご(15m)付
消防ポンプ自動車 購入
(平成4年)



高規格救急車購入
(平成6年)



高規格救急車購入
(平成9年)



平成10年代

水槽付消防ポンプ自動車
(タンク容量2000ℓ)購入
(平成15年)



救助工作車(Ⅱ型)購入
(平成16年)



平成20年代

37m級はしご付消防自動車購入
(平成20年)



災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅱ型購入
(平成28年)



令和

小型消防自動車
「ミニぼう」
株式会社
三和スクリーン銘板様
から寄贈
(令和2年)



防火看板 主な代表作

【看板サイズ 縦約3m×横約13m】



1985年



1992年



1993年



1995年



1996年



1995年



1997年



1998年



1999年



1998年



1999年



2000年



2005年

全国大会出場!



はしご登はん ロープ応用登はん

第50回

全国消防救助技術大会出場

令和4年7月30日(土)に愛知県名古屋市のイオンモール熱田店で第50回消防救助技術東海地区指導会が開催されました。

当組合から「はしご登はん」「ロープ応用登はん」「ロープブリッジ渡過」「ほふく救出」の4種目計7名が出場し、「はしご登はん」に出場した石澤雄斗消防副士長が参加22チーム中1位、「ロープ応用登はん」に出場した戸谷亮太消防士長、吉田哲也消防士長チームが参加17チーム中1位となり、令和4年8月26日(金)東京都で開催の「第50回全国消防救助技術大会」への出場権利を獲得し、優秀な成績をおさめました。

他チームもあと二歩およびませんでした。次回に期待ができる結果でした。



戸谷消防士長

吉田消防士長



石澤消防副士長



全国大会出場!
ロープ応用登はん

垂直に設定されたロープを、2人で協力して機材を使わずに15m登はんする種目です。
標準所要時間：16秒
大会タイム：9.9秒

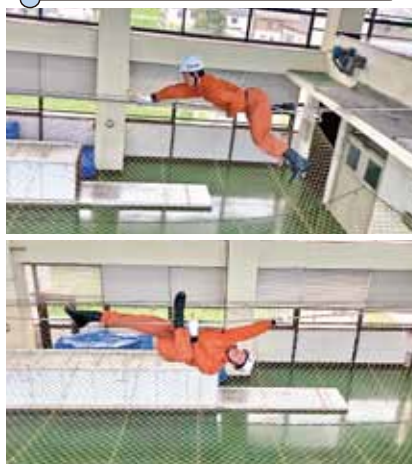
全国大会出場!
はしご登はん

自己確保の命綱を結索した後、垂直はしごを15m登はんする種目です。
標準所要時間：24秒
大会タイム：14.3秒

ほふく救出



ロープブリッジ渡過



ロープブリッジ救出



令和3年度海部東部消防組合歳入歳出決算

一般会計(消防)

「歳入」				「歳出」			
款	予算現額	収入済額	比較	款	予算現額	支出済額	比較
1 負担金	1,289,308,000	1,289,308,000	0	1 議会費	448,000	381,343	66,657
2 手数料	1,500,000	1,665,350	165,350	2 総務費	242,411,000	233,892,347	8,518,653
3 国庫支出金	2,000	1,180,068	1,178,068	3 消防費	1,106,261,000	1,080,614,945	25,646,055
4 県支出金	1,506,000	1,506,000	0	4 公債費	54,170,000	54,077,125	92,875
5 財産収入	50,000	14,029	△35,971	5 予備費	8,000,000	0	8,000,000
6 寄附金	1,000	0	△1,000	合計	1,411,290,000	1,368,965,760	42,324,240
7 繰入金	35,000,000	27,000,000	△8,000,000				
8 繰越金	42,253,000	42,252,589	△411				
9 諸収入	10,170,000	10,770,723	600,723				
10 組合債	31,500,000	30,800,000	△700,000				
合計	1,411,290,000	1,404,496,759	△6,793,241				

令和3年度主要事業

- ★南分署自家用発電設備更新
- ★南分署消防ポンプ自動車及び広報車更新

特別会計(介護保険)

「歳入」				「歳出」			
款	予算現額	収入済額	比較	款	予算現額	支出済額	比較
1 負担金	113,008,000	113,008,000	0	1 総務費	113,132,000	96,534,083	16,597,917
2 国庫支出金	1,000	0	△1,000	2 諸支出金	15,133,000	15,132,104	896
3 繰越金	15,133,000	15,132,104	△896	合計	128,265,000	111,666,187	16,598,813
4 諸収入	123,000	44,047	△78,953				
合計	128,265,000	128,184,151	△80,849				

特別会計(障害者総合支援)

「歳入」				「歳出」			
款	予算現額	収入済額	比較	款	予算現額	支出済額	比較
1 負担金	11,560,000	11,560,000	0	1 総務費	11,563,000	10,475,158	1,087,842
2 国庫支出金	1,000	0	△1,000	2 諸支出金	685,000	684,725	275
3 繰越金	685,000	684,725	△275	合計	12,248,000	11,159,883	1,088,117
4 諸収入	2,000	3	△1,997				
合計	12,248,000	12,244,728	△3,272				



消防署警備第二課
指揮・通信・警防係
小竹 万歳
(こたけ まんさい)



消防署警備第二課
指揮・通信・警防係
藤井 翔悟
(ふじい しょうご)



消防署警備第一課
指揮・通信・警防係
川合 康仁
(かわい やすひと)



消防署警備第一課
指揮・通信・警防係
八神 竜実
(やがみ たつみ)



消防本部消防課
消防・生活安全係
上田 沙里
(うえだ さり)

令和4年度
新規採用
職員紹介

これから
海部東部消防の一員として
精進しますので、
よろしくお願ひします!



消防協力表彰

感謝状贈呈式

令和4年6月17日(金)に当組合講堂におきまして、消防協力に対する感謝状の贈呈式を行いました。

令和4年5月19日(木)に大治町西條地内で発生した火災事案において、前田公三様は、発見と同時に田所様宅のホースを使用し消火活動を実施、田所久和様は、通報及び消火の協力をいただき、被害を最小限に留めることができました。田所様は都合により欠席されたため、後日ご自宅にて贈呈いたしました。

前田様、田所様、ご協力いただき誠にありがとうございました。



写真右から
塚本 武 消防次長兼消防署長 (右端)
前田公三様 (中心) 及びご家族
吉川賢一 消防長 (左端)
(田所様は都合により欠席)

感謝状贈呈

令和4年3月23日(水)に大治町西條地内で発生した火災事案において、①電線から火が出ていることを発見し、迅速な通報及び消火協力依頼②夫婦で協力し自宅の消火器を使用して初期消火を実施、火災の延焼拡大を防ぎ、被害の軽減に繋がったことによる感謝状の贈呈を行いました。

①発見及び通報者

伊藤 寛 様

②消火協力者

前田 文雄 様

美恵子 様

ご協力いただき誠にありがとうございました。



令和5年海部東部消防組合 消防出初式のお知らせ

当組合では、令和5年1月12日(木)10時より、あま市七宝焼アートヴィレッジにて消防出初式を予定しています。

令和5年の新春を迎えるにあたり、職員の職務遂行の決意を新たに、安全で安心な地域づくりや地域住民の方々の消防業務に対する信頼と認識を深めるとともに、高い士気による相互的な防災活動力を発揮することを目的に行います。

ご家族、ご近所お誘い合わせのうえ、是非、皆さまの地域を守る消防官の勇姿を観にお越しく下さい。



※写真は令和4年出初式のものです。

◆ 住宅用火災警報器を設置しましょう! ◆

令和4年度
甲種防火管理講習のご案内

消防法では、多数の者が出入りし、勤務し又は住居する防火対象物の管理権限者は「防火管理者」を選任し「防火管理上必要な業務」を行わせなければならぬとされています。
防火管理講習は、この「防火管理に関する資格」を取得するための講習です。

開催日時	令和5年2月8日(水)～9日(木)の2日間
講習会場	あま市七宝町遠島十坪119番地2 あま市七宝産業会館
定員	30名
受付期間	令和4年11月21日(月)～12月26日(月) あま市・大治町の在住又は在勤者に限ります。
お問い合わせ先	海部東部消防組合消防本部 予防課 TEL:052-442-1513
講習費用	3,000円

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、延期または中止とさせていただきます。
詳しくは、当組合ホームページをご覧ください。上記お問い合わせ先までご連絡ください。

令和4年度
普通救命講習・上級救命講習のご案内

救急車が現場に到着するまでに約9分かかり、その間、心臓や呼吸が止まった人を放置すれば救命率が極めて低くなります。この9分間に尊い命を救えるのは、今そこにいる「あなた」だけです。
救命講習は、いざというときに役立つ応急手当や公共施設でよく見かけるAED(自動体外式除細動器)の使用方法を学ぶ講習です。

開催場所 あま市七宝町遠島十坪119番地1
対象者 あま市・大治町に在住又は在勤の方で満15歳以上の方
申込要領 消防本部・消防署・各分署にて各講習日の受付期間内にお申込みください。
その他 講習の費用は無料です。受講者の定員は各講習15名です。団体・グループなどで受講希望の場合は、指導員が出席して講習を実施することが可能です。

お問い合わせ・お申し込み先

消防課 TEL 052-442-1605

講習の種類	時間	講習日時	受付期間
普通救命講習I	3	令和4年 11月27日(日) 9時30分から	令和4年 11月 7日(月)から 11月20日(日)
普通救命講習I	3	令和5年 1月29日(日) 9時30分から	令和5年 1月 9日(月)から 1月22日(日)
上級救命講習	8	令和5年 3月19日(日) 8時30分から	令和5年 2月27日(月)から 3月12日(日)

・普通救命講習I:成人への心肺蘇生法など・上級救命講習:成人、小児、乳児への心肺蘇生法など
※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、講習内容の変更または中止とさせていただきます。
詳しくは、当組合ホームページをご覧ください。

令和4年度全国統一防火標語 「お出かけは マスク戸締り 火の用心」



この運動は、火災の発生しやすい時期を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、生命・身体及び財産を守ることを目的としています。
特に、石油ストーブ等を使用する季節になりますので、近くに燃えやすいものを置かないようにしてください。また、給油する際は、必ず火を消してから給油をしてください。

令和4年11月9日(水)から15日(火)まで、全国斉に秋の火災予防運動が実施されます。



【実施期間】
令和4年11月9日(水)～15日(火)

令和4年
秋季火災予防運動



あまとうぶエクササイズ 毎日やるう!健康一直線!

シリーズ
第19弾!

今回は自宅でできる筋トレです!フォームをしっかり身につけ、安全に取り組みましょう!



ポイント

- ・呼吸をしっかりすることが大切です。
- ・継続していると徐々に筋肉が付いてくるでしょう。

ニュートウチェスト



猫背になって顎を引いて手を後ろにつきます。膝を胸に寄せるイメージで行います。下腹部を意識し、45秒1セットを3セット自分のペースで行ってください。継続は力なり。

ヒールタッチ



下腹部と腹斜筋を意識して行ってください。仰向けに寝て膝を曲げ、肩甲骨を浮かし、左右交互にくるぶし部分をタッチしましょう。45秒1セットを3セット行います。

ストレッチ&クランチ



仰向けになり全身ストレッチをして、そのまま足を引き寄せる下腹部トレーニングです。全身ストレッチの際足は床に付かないようにしましょう。45秒1セットを3セット行います。

サイドレッグプル



横になり手をつけて体を支えた状態から肘と膝を寄せていきます。寄せた時に1秒止めるとどこに効いているのか意識できます。45秒1セットを左右2セットずつ行います。

ご意見板

広報に対するご意見の紹介

前に救急車を利用したことがあります。苦しんでいる方の強い味方、とサイレンが聞こえるといつも思います。ありがとうございます。

大治町 K・M

女性隊員紹介の広報表紙を拝見し、安心感と共に頼もしさを感じました。ますますのご活躍を期待しています。

あま市 M・K

先日、4才の娘が消防車に手を振ると、振り返ってくれ、とても喜んでいました。「火は怖いんだよね」と教えてくれて、子供も身近に感じているんだなと思いました。市民のために、いつもご苦労様です。

あま市 H・M



人は人生百歳と言われる中、この東海地方も必ず来ると思う大規模災害。日頃から少しずつ物を揃えたりする事が当たり前になってきており、警戒レベルもなかなか頭の中では分かっているようで覚えられないので、きちんと見える所に貼っておこうと思いました。

大治町 M・I

最近ではコロナ禍で訓練に参加する場面を身近に見ることもなくなり残念です。日々訓練されているんだと感心します。日々の活躍で安心していられると思うと心強い限りです。がんばって下さい。

大治町 R・Y

コロナ禍の終わりが見えず、不安な毎日が続いています。救急隊の皆様、市民のため頑張ってください。ありがとうございます。一人一人みなで気をつけ、生活しましょう。

あま市 M・I



クイズに挑戦!

ナンバープレース



★第80号の答え★

3	5	1	2	8	7	4	9	6
4	9	6	1	5	3	2	8	7
7	8	2	9	4	6	1	5	3
1	2	3	4	7	5	9	6	8
5	4	8	3	6	9	7	2	1
9	6	7	8	1	2	5	3	4
8	3	4	5	9	1	6	7	2
6	1	9	7	2	8	3	4	5
2	7	5	6	3	4	8	1	9

★第80号の応募者126名、
正解者114名でした。
たくさんのご応募
ありがとうございました。

ルール

- 縦9列、横9列それぞれの列に、1～9の数字がひとつずつ入ります。
- 太い線で囲まれた3×3のブロックにも、1～9の数字がひとつずつ入ります。
- 縦・横及びブロック内で、同じ数字が重複して入ることはありません。

ポイント!

数字が重複しないように気をつけて、
わかるところから埋めていけば必ず解けます。

★問題★

			2					
4	1		3		2	5		
2			1			4		
1						2		
		4	2		5	8		
		5				6		
4		2				1		7
7			1	8	2			9
1			3		4			2

※裏面の内容にご注意いただき、切り取ってハガキに貼ってご応募いただいても結構です。



キッズ★コーナー

まちが さが ちようせん
～ 間違い探しに挑戦! ～



われわれ しょうぼうし かつどうふく せいふく き こんかい なつ き せいふく しょうかい
我々消防士は活動服だけでなく、制服を着ることもあるんだ!今回は夏に着る制服を紹介するよ。左と右の写真に違うところが4つあるよ。さあ、間違い探しをはじめよう!



※切り取って貼り付けるときは、間違いを○で囲んでね!

〈クイズに挑戦・キッズコーナー応募要領〉

※ハガキの裏面に答えを1枚につきどちらか1つ(貼り付ける場合は、透明テープでしっかりと貼るようお願いいたします。)と住所・氏名(フリガナ)・電話番号の他、広報誌や消防に対するご意見を明記の上、応募してください。お待ちしております。

問題:「ナンプレメイト」(マガジン・マガジン刊)より

賞品 正解者には記念品をプレゼント
(多数の場合は、抽選で20名)

締切り 12月16日(金)当日消印有効

発表 賞品の発送等をもって発表とします。

あて先 〒497-0002 あま市七宝町遠島十坪119番地1
海部東部消防組合消防本部 予防課